



夢が丘

北小だより「夢ヶ丘」
令和5年4月7日(金)
No. 1
上田市立丸子北小学校



*** 2023年度 スタート!! ***

昨日4月6日木曜日、43名のとてもフレッシュでかわいらしい1年生が、丸子北小学校に加わりました。コロナ禍により、全校で1年生をお迎えできるのは3年ぶりとなりましたが、1年生の皆さんは、堂々とかわいらしく入学してきました。これから、小学生としてお友達と関わりながら、たくさんの学習活動や行事を通して、豊かに、健やかに成長していくことでしょう。

また、入学式に先立って全校がそろって始業式が行われました。子ども達が各学年なりに整然と思いこみ満ちた表情で整列している姿を見て、全校で一堂に会して気持ちをそろえて新しい年度をスタートさせられるということは、なんて素敵なことなのだろうと、感じさせられました。さあ、令和5年度、どんなこと、ひと、ものに出会うのでしょうか。そして、どんな成長をするのでしょうか。楽しみです。お家の皆様、一緒に子どもたちの成長のため、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



1学期始業式 校長講話

【百聞は一見にしかず】

「ひゃくぶんはいっけんにしかず」と読みます。多くの方がこの言葉を聞いたことがあると思います。

意味は、実際に自分の目で見て確かめることが大切である、という意味です。私もその通りだと思います。例えば、皆さんの学級に行き、実際にこの目で授業の様子を見ると、皆さんの真剣な姿や楽しんで学ぶ様子がよくわかります。そして、この言葉には続きがあります。

【百見は一考にしかず】 「ひゃっけんはいっこうにしかず」

【百考は一行にしかず】 「ひゃっこうはいっこうにしかず」

と続きます。聞くことよりも見ることに、見るよりも考えることに、考えることよりも実行することが大切である、という言葉です。

私は、これをばらばらに読むのではなく、ひとつながりの言葉としてとらえることがよいのではないかと思います。

つまり、よく聞いて、事実を見て、自分の頭で考えて、試してみなければ、よりよい成果にはつながらない、ということを教えてくれる言葉だと思います。

さて、今年の丸子北小学校の重点目標は、「主体的な探究」です。自分からすすんで、聞いて、見て、考えて、試すことが「主体的な探究」です。学校は間違えるところです。間違えることを恐れずに、探究していきましょう。



☆ おせわになります ☆

昨年度末の人事異動で、15名の職員が丸子北小学校を去りました。さみしい別れをした後ですが、今年度、新たに下記15名の職員が加わりました。職員総勢36名で心を寄せて力を合わせ、精一杯北小っ子達のためにがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

個人情報のため掲載していません。